

THE KILLER WHALE TIMES

茨戸新人レガッタ&マシンロー大会号

秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。こんにちは、タイムス班の田畑です。

去る10月8日(祝)に茨戸新人レガッタこと札幌市民レガッタ(以下茨新)、10月21日(日)にマシンローイング大会(以下マシンロー)が行われました。茨新には1,2年目の漕手が合わせて3人出場し、2年目田畑が優勝、同じく2年目荒井も4分カットを達成するなど健闘しました。マシンローには7人が出場し、2年目田畑が重量級19-29歳の部で優勝しました。他の漕手はつい2週間ほど前に2000mを計測したばかりでしたが、最後まで力強く漕ぎ切っていました。

今シーズン茨戸で行われる大会は全て終了しました。商大としてシーズンラストとなる大会は11月6日(金)から11日(日)に行われる全日本新人選手権大会です。良い結果を報告できるように頑張ってください！応援よろしくお願いします！



RACE RESULTS

【茨戸新人レガッタ】

○フレッシュマン 男子1x

予選A組

レーン	クルー名	着順	タイム
1	伊藤 悠哉(北大)	1	4:00.37
2	佐藤 堯(北医)	4	5:00.15
3	荒井 隼人(商大)	3	4:06.82
4	榎木 涼雅(札RC)	2	4:05.01

予選B組

レーン	クルー名	着順	タイム
2	宮地 駿介(北医)	3	4:59.85
3	久光 智也(商大)	2	4:44.64
4	野田 明羅(北大)	1	4:02.39

決勝C

レーン	クルー名	着順	タイム
1	佐藤 堯(北医)	2	4:37.04
2	久光 智也(商大)	3	4:47.87
3	宮地 駿介(北医)	1	4:34.19

全体10位

決勝B

レーン	クルー名	着順	タイム
1	若原 央(北医)	3	4:14.51
2	荒井 隼人(商大)	1	3:57.27
3	岡崎 裕平(北大)	2	3:59.01

全体5位

○フレッシュマン 女子1x

予選B組

レーン	クルー名	着順	タイム
1	田畑 七奈(商大)	1	4:27.35
2	青山 瑞季(翔陽)	2	5:02.70

決勝A

レーン	クルー名	着順	タイム
1	青山 瑞季(翔陽)	3	5:02.84
2	田畑 七奈(商大)	1	4:30.27
3	依田 悠(北大)	2	4:33.70

全体1位



【マシンローイング大会】

名前	階級	学年	タイム
後藤 樹紀	男子軽量級・19～29歳	3	7:12.9
末吉 祐馬	男子軽量級・19～29歳	3	7:15.9
荒井 隼人	男子軽量級・19～29歳	2	7:29.9
田畑 七奈	女子重量級・19～29歳	2	7:39.0
豊田 将生	男子重量級・19～29歳	1	7:08.8
久光 智也	男子軽量級・19～29歳	1	7:41.0
善積 建太	男子軽量級・19～29歳	1	7:39.9



10月14日に漕手が日頃の感謝の気持ちをマネージャーさんに伝える『マネージャー感謝祭』が行われました！一緒にエイトに乗ったり、エルゴリレーをしたり、漕手がエッセンを作ったり、ビンゴゲームやクイズゲームをしました。最後にはマネージャー2人へのプレゼントとして新しいエッセン財布を贈りました。(今まで使っていた財布が10年以上使われていたものだったので…。)2人が喜んでくれているのが伝わってこちらとても嬉しかったです。普段同じ女子部屋で過ごしているので、マネージャーとしての悩みだったり苦勞を目にする場面もありました。大変な思いもある中、私達漕手を支えてくれてありがとう。私としてはこのマネ感が年1回では少なすぎるのではないかと思います。(笑)9月に引退した4年目のマネージャーさん2人は今回来られなかったので今年度中にもう一回開催出来たら嬉しいです。

マネージャーさんはじめバックスタッフの皆さんに感謝しながらこれからも練習に励んでいきます！



COMMENT

【茨戸新人レガッタ】

○荒井隼人(2)

今回シングルスカルで出場しました荒井です。シングルに乗るのは約1年ぶりであり、大会まで時間があまり無かったのでレースになるか心配ではありました。大会に向け3年生の先輩2人と並べてU.T.をするなどして少ない期間ながら少しずつ様になっていきました。練習に付き合ってくださいありがとうございました。

目標タイムは4分1桁台としていました。これは予選で3位ながらも達成できて決勝には残れなかったもののひとまず安心できました。順位決定戦でエルゴタイムでは圧倒的な差をつけられている北大の同期との接戦を制し4分を切ることができたのはとても嬉しかったです。ちなみに決勝のタイムよりも速かったです。

去年一昨年と商大がシングルで2連覇していた大会でそれに続くことができなかったのは残念ですがレースの内容的にもタイム的にも個人的には満足のいく4位だったと思います。来年は商大の新人が北大の猛者たちに勝つところを見たいです。

応援ありがとうございました。

○田畑七奈(2)

今回、W1Xで出漕させていただきました。

実はこの大会、とても苦い思い出があります。昨年はこの大会でシングルレースデビューを果たしました。体格にも恵まれている部分があるので、周りからの期待もあり、自分としても良い結果を残せるだろうと根拠のない自信に溢れていました。しかし結果をみると8人中5位、北大の小柄な同期にも負けてしまいました。とても悔しく自分が恥ずかしくなったレースでした。

そして今年、昨年より3人減った5人で競うことになりました。北大同期と1年振りの直接対決というもあり、ドキドキでした。予選では2位に10秒近く差を付け全体1位、決勝は競り勝ち1位でフィニッシュすることが出来ました。リベンジを果たせた事は本当に嬉しかったです。

とは言っても、漕ぎはバタつき、スタミナ不足も感じるレースでした。1日に2本レースがあっても同じクオリティで漕げるようになりたいです。

次は戸田での2000mレースです。まずは漕ぎ切れるように頑張ります。

【マシンローイング大会】

○末吉祐馬(2)

お疲れ様です。3年目にして初めてマシンローイング大会に出場した末吉です。

1年目は大学の授業で、2年目は怪我で回避し続けてきたマシンローでしたが、3年目にしてついに不可避となったため腹をくくって自己ベスト更新を目標として出場することを決意しました。しかし、先輩方からは「マシンローはタイムが出にくい」と聞いていたし、去年は同期の後藤が自己ベストから大幅にタイムを落として撃沈している姿を間近で見ていたので、不安は大きかったです。

ただ、目標を達成できるという自信もありました。なぜなら、マシンローの2週間前に男子漕手は2000m計測を行っており、私はそこで筋肉痛だらけの肉体で自己ベストを更新したからです。去年全くタイムが上がらず苦しんだので、今年はトレーニングのやり方を変えたのがその要因かなと思います。特にインカレが終わり、クルーを解体した後は自分でトレーニングを決めれるようになったので、色々なことを試しました。その成果がマシンロー2週間前の計測で出たので、

今のトレーニングは間違っていないという自信に繋がりました。

レースの結果は、タイム自体は決して早くはないのですが、自己ベストを更新することができました。インカレ準決勝という目標を達成するにはまだまだタイムが追いついていませんが、トレーニングのやり方に関してはタイムを縮められているという確かな手応えを感じているので、これを続けていこうと思います。

最近では筋肉痛が心地よく、筋肉痛がないと不安になるようになりました。来年の春にまた漕ぐ日まで、脳まで筋肉になるようなトレーニングをしたいなと思います。

○後藤樹紀(3)

先日、マシンローイング大会が行われました。

マシンローは昨年本番でタイムをガタッと落としてしまい、あまりいい印象が残っていない大会でした。

今回も直近のタイムよりも少し落ちてしまい悔いが残る結果となりました。

北大の1、2年生が7分カットや上位を独占してるのを見てもっと頑張らなくてはいけないと感じています。

今年の冬練は就活も並行して行うので以前より忙しくなりますが基礎体力の面から見直して練習したいと思います。



監督兼ヘッドコーチ報告

監督 谷津法彦(平成5年卒)

☆札幌市民レガッタについて(H30年10月8日)

今回は札幌市民レガッタの「フレッシュマン部門」のレースについてお伝えしたい。

一昔前は「茨戸新人大会」という独立した大会だった。1年目漕手に関しては初めてオールを握って約半年間の成長具合を試す場として、2年目漕手に関してはそれなりの経験と実力がどこまで茨戸で通用するのかを試す場として、地味なようだがとても意義のある大会であると位置づけている。数年前から札幌市民レガッタの一部門として扱われるようになったが、その重要性に変わりはない。

もともとインカレ翌週の9/16開催予定だったが、前週の台風の影響でコース整備が必要になった事と、震災の影響で運営人員確保が難しくなった為にこの日に順延となった。それでも当初よりも人員不足は顕著で、私と北大の江川監督がフィニッシュ地点の審判補助でタイム計測を行ったり、レースに出ているオムニACのメンバーがレースの合間に線審補助に当たるなど、裏方もまさに総力戦の様相を呈していた。

商大からはシングルで田畑(2)、荒井(2)、久光(1)が出漕。フレッシュマン女子シングルの部で田畑が見事優勝。これで北大戦、北海道選手権、と合わせて今年茨戸ではシングルで負けなしの三冠となった。ダブルで出漕した国体本選から帰ってきて久しぶりのシングルで、タイムは全道の時と比べて伸びていないし、連戦の影響か決勝は最後にスパークが伸びずにだいぶ詰められたのは反省点であろう。ただ実力は疑うべくもなく、審判の東さん、北大の江川監督他、道ボ関係者方々から期待の声を頂いた。次の全日本新人戦に向けていい糧にして欲しい。

男子は荒井が5位。一昨年、昨年と、このカテゴリー3連覇はならなかったが、B決勝では接戦を制して3分台を出したのは健闘と言えるだろう。ドライブの加速感のイメージを変えるつもりで今後のトレーニングに励んでもらいたい。

久光は1,000mを2本しっかり完漕出来ただけでも大したものだが、それ以上に自分の一番いい漕ぎを出せたような気がする。体重、筋力、持久力もこれからだが、地道にトレーニングを重ねる姿は頼もしいものがある。

☆マシンローイング大会 北海道大会について(H30年10月21日)

ちょっと前までマシンレガッタと称されていたエルゴ大会である。全国規模で行われ、今回の記録は全日本と名の付く大会の参加資格にも関わってくる。

場所は去年から茨戸で行っている。例年は12月か1月に中島スポーツセンターがお馴染みのパターンだったが、一昨年エルゴをトラックで運ぶ際に豪雪の日に当たって危うく開始時間に間に合わなくなりかけた事と、ガタガタの冬道でエルゴが壊れる可能性もあるという事で、茨戸でやろうという事になった。10月開催になったのは、茨戸でやるといっても、まさか12月～1月の雪に埋もれた極寒の艇庫でやる訳にもいかないだろうという理由である。

商大は男子上位4名の平均が7分16秒、インカレで勝ち抜くにはまだまだ厳しいものがある。6分台の漕手を見なくなって久しい。奮起を期待したい(北大は2年目以下の漕手しかいないが、それでも上位4人はぎりぎり6分台をそろえてきた。漕ぎ方は結構違っているが、体力面では皆安定したベースを築けているように見える)。唯一の女子漕手田畑(2)は6分39秒0という記録で優勝。これで今年4冠。自己ベストとなる目標とそれを実現する為のペースを予めしっかり決めておいて、本当にコンマ1秒台まで同じだったのには驚嘆、素晴らしいとしか言い様が無い。

さてシーズンもいよいよ終盤。今年ラストのレースは 11/9～11 の全日本新人戦である。

商大からは田畑が女子シングルで、男子は舵手付フォアとシングルスカルが出漕する。

日が短くなるだけでなく、朝晩5℃前後まで寒くなるという北海道クルーのハンデをもろともせず、大いに存在感を示してきてもらいたい。

日々の詳しい練習内容や感想は私のブログ「谷津の穴」をご参照下さい。

ご意見・ご要望等あれば私の下記アドレスまでお願いします

n_tanitsu@yahoo.co.jp

後援会費について

後援会費は、原則として1年で¥10,000の定額です。 ¥10,000以上の金額をいただいた場合も、後援会費としてお預かり致します。後援会費はほぼ全額が現役部員の活動援助金として充てられますので、できる限り多くの皆様のご協力をお願い致します。(尚、後援会会則に則り、満年齢 65 歳以上の会員の方・既婚女性の会員の方は原則後援会費は免除扱いとなっています。)

後援会費は、**日本信販の自動引落サービス**をご利用できます。できる限り多数の OB の方々をご加入下さいますようお願い致します。ご加入方法及び引き落とし口座の変更につきましては、現役会計(荒井隼人)か担当の平成 10 年卒 佐藤公洋までお問い合わせください。振込先はこちらとなっています。

ゆうちょ銀行 店名・店番:908
口座番号:1532438 (普通預金)
北洋銀行 なまえ:オタルシヨウカダイガクソウ
タイプ
店番:341
口座番号:3657349
取引店:小樽中央支店
連絡先: 会計 2年目 荒井 隼人
TEL: 080-3571-6710
MAIL: ft_madrid_0626@icloud.com

❖個人情報保護の取り組み❖

後援会会員の方々には、小樽商科大学漕艇部の活動に必要な情報として、お名前・連絡先・勤務先などの個人情報をご提供いただいております。小樽商科大学漕艇部では、ご提供いただきました個人情報につきましては以下のように取り扱います。

・会員の方々の個人情報の利用については、小樽商科大学漕艇部の活動(後援会誌『しゃち』や『Killer Whale Times』の発送・配信など)の範囲内での利用に限定します。

・ご自身に関する情報の訂正・削除などのご依頼があった場合は、特別の理由がない限り対応をいたします。

・会員の方々の情報保護が確実に実施されるための継続的な改善を行い、適切に管理いたします。

ご意見やご提案等がございましたらお問い合わせください。今後ともよろしく願いいたします。

連絡先: 主将 3年目 末吉 祐馬
TEL: 080-8290-0129
Mail: rowing1937@yahoo.co.jp